



Kiwi Syslog Server 9.8.0 リリースノート

リリース日: 2021 年 10 月 19 日

このリリースノートでは、Kiwi Syslog Server 9.8.0 の新機能、改善点、および、修正された問題について説明します。また、アップグレードに関する情報を提供し、既知の問題の回避策について説明します。

Kiwi Syslog Server の以前のリリースノートを閲覧する場合は、[Previous Version documentation](#) を参照してください。

新機能と改善点

Kiwi Syslog Server 9.8 は、以前のバージョンの Kiwi Syslog Server と比較して新しい機能と改善を提供します

Microsoft SQL Server 2019 のサポート

Kiwi Syslog Server は、Microsoft SQL Server 2019 データベースをサポートし、メッセージを正常に書き込むようになりました。

Kiwi Web Access 用の新しいインターネットインフォメーションサーバー(IIS) Web サーバー

UltiDev Web Server は非推奨になり、Kiwi Syslog Server はインターネットインフォメーションサーバー(IIS)を利用して、最新の安全な Web サービスを提供するようになりました。

SNMPv3 クレデンシャルのサポート

Kiwi Syslog Server は、ユーザー名、認証パスワード、プライベートパスワード、アルゴリズム、セキュリティレベルの値など、SNMPv3 ユーザー資格情報を追加および削除する機能をサポートするようになりました。詳細については、以下の修正された問題を参照してください。

ライセンスフレームワークのアップグレード

Kiwi Syslog Server 9.8 は、SolarWinds ログ製品(Kiwi Syslog Server)と組み合わせて使用する最新の SolarWinds ライセンスフレームワーク(Kiwi Syslog Server ライセンス登録用)を提供します。

更新された jQuery ライブラリ

Kiwi Syslog Server の Kiwi Web Access 機能で使用される jQuery ライブラリがセキュリティ強化のためバージョン 3.6.0 に更新されました。

.NET Framework バージョン 2.0 および 3.5 の削除

Kiwi Syslog Server は、顧客セッションと Cookie のセキュリティを向上させるために、.NET Framework 2.0 および 3.5 を必要としなくなりました。詳細については、以下の修正された問題を参照してください。

新規顧客でのインストール

Kiwi Syslog Serverのインストールについては、[Kiwi Syslog Server Installation Guide](#)を参照してください。

インストール後、実装およびトラブルシューティングのガイドラインについては、[Kiwi Syslog Server Getting Started Guide](#)を参照してください。

このガイドでは、一般的な設定作業について、順を追って説明しています。

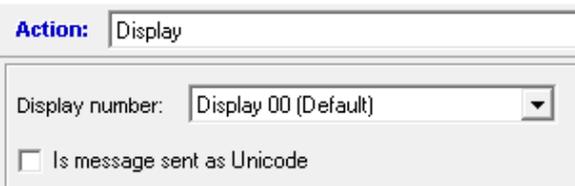
アップグレードする方法

以前のバージョンからアップグレードするには、[Kiwi Syslog Server Upgrade Guide](#)を参照しKiwi Syslog Server 9.8 へのアップグレードを計画し、実施してください。

KSS 9.8 で修正された問題

[トップに戻る](#)

ケース番号	説明
該当なし	KiwiSyslogLicensor.exe アプリケーションがデジタル署名されました。
00179952, 00815565, 00490222	SNMPv3 資格情報は、サービスをクラッシュさせることなく適切にエクスポートされるようになりました。
00202438, 00296403, 00376967, 00864855, 00864855, 00254325, 00389680, 00220030	UTF-8 シンボルが、(Kiwi コンソール上の)Display アクションフィールドとテキストフィールド(例: Log to file アクションの保存先)に正しく表示されるようになりました。 KSS の以前のバージョンには、Unicode 文字 (UTF-8) が「Display」および「Log to file」アクションで正しく表示されないという既知の問題がありました。アクション「Display」のオプション「Is message sent as Unicode」(メッセージは Unicode として送信されます)が KSS v9.8.0 で追加されました。

	
00744921, 00759402, 00820497	HTTP セキュリティヘッダーが検出可能になりました。
00799858, 00871069, 00798372	Windows の引用符で囲まれていないパスの脆弱性が解決されました。以下の CVE を参照してください。
該当なし	License Manager バージョン 2.0.0.732 が正しくロードされるようになりました。
00589979	セッション識別子が更新され、潜在的な脆弱性が解決されました。以下の CVE を参照してください。
00820497, 00669111	HTTP TRACK および TRACE の脆弱性が解決されました。以下の CVE を参照してください。
00625071	ソフトウェアバージョンが、HTTP ヘッダーで表示されなくなりました。
00775510, 00788703, 00792253, 00841628, 00767612, 00841066, 00844947, 00896711	ユーザーは、Kiwi Web Access の Events タブからフィルターを保存できるようになりました。
00746439, 00740074, 00747488, 00747419, 00750586, 00752088, 00753175, 00752132, 00755082, 00746654, 00747625, 00749786, 00746328, 00753257, 00744039	同一コンピューターに Kiwi CatTools 3.11.8 もインストールしているユーザーは、Kiwi Syslog Server のセットアッププロセスを継続することが可能となりました。
00640200	.NET CLR は、潜在的な FIPS の脆弱性を示さなくなりました。以下の CVE を参照してください。
00711054, 00737175, 00773411, 00802805, 00641765, 00641360,	ユーザーが Web Access ポータルの Events タブにアクセスしようとしたときに、HttpUnhandledException エラーを受け取らなくなりました。

00710850, 00748954, 00764883, 00818115, 00874516, 00881358, 00789612	
00688130, 00779774, 00861151, 00683475, 00709991, 00753162, 00704103, 00837374, 00903887	ユーザーは、Kiwi Web Access ポータルでフィルターを適切にインポートできるようになりました。
00667753	カスタム変数を渡すスクリプトが期待どおりに機能するようになりました。
00743108, 00762258, 00865670	Npcap を使用したなりすまし転送中に、ユーザーがプライオリティ情報を失うことはなくなりました。
00744054	Npcap スプーフィング(なりすまし)で「hostname」が宛先として使用されている場合に失敗しなくなりました。
00773496, 00809603	ユーザーは、Web Access ポータルの Admin タブでパスワードをリセットできるようになりました。
00780022	ロシア語のファイルは、インストールパッケージで検出されなくなりました。
00863789	「Forward to another host」アクションの New Facility と New Level のオプションにおいて正しく名前が付けられるようになりました。

CVE

[トップに戻る](#)

CVE(Common Vulnerabilities and Exposures, 脆弱性を識別するための共通脆弱性識別子)

SolarWinds は、責任を持って問題を報告し、セキュリティ、製品、エンジニアリングの各チームと協力して脆弱性を修正してくれた以下のセキュリティ研究者に感謝します。

CVE-ID	脆弱性のタイトル	説明	重大度	クレジット
CVE-2021-35233	HTTP TRACK および TRACK メソッドが脆弱性を有効にする	<p>HTTP TRACK & TRACE メソッドは、Kiwi Syslog Server 9.7.1 およびそれ以前で有効でした。これらの方法は、診断のみを目的としています。有効になっている場合、Web サーバーは、これらの方法を使用するリクエストに対して、受信した HTTP リクエストをそのままクライアントに返すことで応答します。</p> <p>このため、リバースプロキシによって付加された内部認証ヘッダーなどの機密情報が漏えいする可能性があります。</p>	中くらい	該当なし
CVE-2021-35235	ASP.NET デバッグ機能の有効化	<p>Kiwi Syslog Server 9.7.1 では、ASP.NET デバッグ機能がデフォルトで有効になっています。ASP.NET は、そのように設定されている場合、Web アプリケーションのリモートデバッグを可能にします。デバッグモードでは、ASP.NET は追加情報を含むアプリケーションをコンパイルします。この情報により、デバッグはアプリケーションの実行を詳細に監視および制御することができます。</p> <p>攻撃者がリモートデバッグセッションを開始することに成功した場合、Web アプリケーションおよびサポートするインフラストラクチャに関する機密情報が開示される可能性があります。これは悪意を持って SolarWinds Inc.を標的にする際に貴重な情報となる可能性があります。</p>	中くらい	該当なし
CVE-2021-35236	SSL Cookie からの安全なフラグがありません	<p>Kiwi Syslog Server 9.7.1 の SSL Cookie に Secure フラグが設定されていません。Secure 属性は、リクエストが HTTPS などの安全なチャネルを介して送信されている場合にのみ Cookie を送信するようにブラウザに指示します。これにより、Cookie が暗号化されていないリクエストに渡されるのを防ぐことができます。アプリケーションが両方の HTTP を介してアクセスできる場合、Cookie が平文で送信される可能性があります。</p>	低い	該当なし
CVE-2021-35237	クリックジャッキングの脆弱性	<p>Kiwi Syslog Server の HTTP ヘッダ (X-Frame-Options) の欠落により、お客様がクリックジャッキングの被害に遭う可能性があります。</p> <p>クリックジャッキングとは、攻撃者がウィンドウ内の透過的な iframe を使用してユーザーを騙し、ボタンやリンクなどのアクション可能なアイテムをクリックさせて、同一のウェブページを持つ別のサーバーに移動させることで発生する攻撃です。攻撃者は基</p>	中くらい	該当なし

		本的に、元のサーバーに向けられたユーザーの行動をハイジャックして、他のサーバーに送信します。これは、ユーザーとサーバーの両方に対する攻撃です。		
CVE-2021-35231	引用符で囲まれていないパスの脆弱性 (SMB ログイン)	<p>Kiwi Syslog Server のインストールウィザードに存在する引用符で囲まれていないサービスパスの脆弱性の結果、ローカルの攻撃者は、影響を受けるサービスのパス、またはアンインストールエントリのパスに実行ファイルを挿入することで、昇格した権限を得る可能性があります。</p> <p>脆弱なパスの例: Computer¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥ControlSet001¥Services¥Kiwi Syslog Server¥Parameters¥Application</p>	中 く ら い	David Rickard Danijel Grah

サポート終了 (End of life) およびサポート終了の通知

SolarWinds 製品のライフサイクルのフェーズについては、[End of Life Policy](#) を参照してください。サポートされているバージョンおよびすべての SolarWinds 製品の EOL アナウンスについては、[Currently supported software versions](#) を参照してください。

Legal notices(法的通知)

© 2021 SolarWinds Worldwide, LLC. All rights reserved.

This document may not be reproduced by any means nor modified, decompiled, disassembled, published or distributed, in whole or in part, or translated to any electronic medium or other means without the prior written consent of SolarWinds. All right, title, and interest in and to the software, services, and documentation are and shall remain the exclusive property of SolarWinds, its affiliates, and/or its respective licensors.

SOLARWINDS DISCLAIMS ALL WARRANTIES, CONDITIONS, OR OTHER TERMS, EXPRESS OR IMPLIED, STATUTORY OR OTHERWISE, ON THE DOCUMENTATION, INCLUDING WITHOUT LIMITATION NONINFRINGEMENT, ACCURACY, COMPLETENESS, OR USEFULNESS OF ANY INFORMATION CONTAINED HEREIN. IN NO EVENT SHALL SOLARWINDS, ITS SUPPLIERS, NOR ITS LICENSORS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES, WHETHER ARISING IN TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, EVEN IF SOLARWINDS HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

The SolarWinds, SolarWinds & Design, Orion, and THWACK trademarks are the exclusive property of SolarWinds Worldwide, LLC or its affiliates, are registered with the U.S. Patent and Trademark Office, and may be registered or pending registration in

other countries. All other SolarWinds trademarks, service marks, and logos may be common law marks or are registered or pending registration. All other trademarks mentioned herein are used for identification purposes only and are trademarks of (and may be registered trademarks) of their respective companies.